

2023年度前期 いわて学 履修科目名：【いわて学A】または【いわて学I】

## 授業テーマ：「いわての民話・伝承」

授業主担当教員：〔岩手県立大学〕吉木 岳哉

※ 講師敬称略

回	日	時間	内容	講師	会場
0	5/13 (土)	9:00~9:10	○ 授業概要の説明	岩手県立大学 吉木岳哉	岩手県立大学 共通講義棟 105 講義室
1		9:10~10:40	○ 東北の民間信仰	弘前大学 山田 厳子	
2		10:50~12:20	—オシラ神入門—		
3 4		13:20~16:00	○ 現地見学に関する説明 ○ グループワークの準備	岩手県立大学 吉木岳哉	
5	5/27 (土)	10:00~10:30	○ 遠野はなぜ「民話のふるさと」なのか？ (図書館1階視聴覚ホール)	遠野市文化課 学芸員 前川さおり	バス移動 県立大・岩手大 集合 → 遠野市 立図書館 1階視 聴覚ホール
6 7		10:40~12:30	● ①班 10:40~11:20 市立博物館 見学 11:30~12:00 とおの物語の館 遠野座で語り部 ● ②班 12:00~12:30 とおの物語の館 館内見学 とおの物語の館 → 博物館	遠野市立博物 館学芸員 長谷川浩	遠野市立博物館 とおの物語の館
		12:45~13:45	道の駅「風の丘」 (各自昼食・買い物)		バス移動 博物館前→道の 駅
8		14:30~16:30	● 山口集落の散策	遠野市文化課 学芸員 熊谷航	バス移動 道の駅→山口の 水車前
9		17:00~	● 自由行動 (街並み見学など)		バス移動 山口集落→宿
10 11 12 13	5/28 (日)	9:00~16:00	● グループで街歩き・調査 グループごとにテーマを設定し、それぞれで調査する。 (バス) 伝承園・河童淵方面 (バス) ふるさと村方面 (徒歩または自転車) 中心市街地周辺 *SL銀河が遠野駅に11:46~13:53に 停車。駅入場料でホーム見学可能。しし 踊り実演あり		バス移動 (一 部)
14 15	6/11 (日)	10:00~12:00 (班数による)	○ (発表準備) ○ グループ発表 (テーマ複数)	岩手県立大学 吉木岳哉	岩手県立大学 共通講義棟 105 講義室

○は室内での講義または演習、●は屋外実習・施設見学を意味する。

【授業のねらい】

本科目は、岩手県5大学連携（いわて高等教育コンソーシアム）により開講される共通授業であり、地元・岩手県に関する知識を深めることを目的としている。

今年度は5月から6月にかけての週末の4日間を使って集中開講する。授業テーマは「いわての民話・伝承」とし、民俗学の講義と遠野市内の現地見学を通じて、人々の暮らしと歴史遺産・景観について観察し、それを生かしたまちづくりの取り組みについて考える。

【学修目標】

① 県内の民話・伝承に触れる。 ② 自然環境や歴史と民話・伝承との関係について民俗学の視点から考える。 ③ 地域資源としての歴史遺産の活用状況について知る。

【キーワード】

岩手 遠野 民話・伝承 民俗学 『遠野物語』

各班での調査テーマ例〈推奨移動手段〉

- ① 遠野物語ゆかりの場所めぐり〈徒歩または自転車〉
- ② 遠野遺産を探そう〈徒歩または自転車〉
- ③ 遠野ふるさと村で、曲り家と馬、昔の暮らし体験に親しむ〈バス〉
- ④ カッパ淵徹底調査(伝承園～常堅寺～カッパ淵、カッパ淵案内人に聞く)〈バスまたは自転車〉
- ⑤ 奇岩と石碑（多賀神社前石碑群、愛宕神社石碑群、五百羅漢、続石など）〈自転車〉
- ⑥ 鍋倉城（鍋倉城現地見学&まちなかドキ土器館企画展「鍋倉城」）〈徒歩〉
- ⑦ 東北地方の戦国女性大名 清心尼〈自転車〉
- ⑧ SL 銀河と遠野駅舎（11:46～11:53 に遠野駅停車）〈徒歩〉
- ⑨ 遠野らしい風景探し（日本の田園風景／街並み...）〈徒歩または自転車〉
- ⑩ 遠野の文化・伝統芸能（ふるさと村？／伝承園？／寺社）〈バス〉
- ⑪ 観光地としての取り組み（古い建物の保存／伝統的景観の復元／標識等の工夫...）〈徒歩〉

これらは、あくまでも例です。班ごとに観察内容の詳細を詰めてください。

## 履修上の注意点

- **全日程4日間の出席が単位修得の前提条件です。**日程の都合が合わない学生は、後期の【いわて学】を履修するか、翌年度に履修してください。ただし、来年度の授業テーマは未定です。初回講義に不在の学生は、その時点で履修放棄と見なします。
- 4日間の日程以外に、グループ発表に向けた準備は、各グループ内で日程を調整して個別に準備することになります。つまり、**6月3日（土）・4日（日）の週末も予定は空けておくべきです。**グループメンバーに迷惑をかけることになります。

- 遠野市への移動には借り上げバスを使うため、交通費はかかりません。ただし、**1泊の宿泊費と現地での昼食代は自己負担です。**
- 履修者数に定員が設けられています。また、履修登録者数を見て、バスと宿を手配します。**確実に履修する人だけが履修登録してください。**バス乗車場所・時間については、第1日目の授業で案内します。
- **友人と誘い合わせての履修申込を歓迎します。**グループ調査では、その友人2人を核にしてグループを編成するので、調査の際には中心的な役割を担ってください。もちろん、初対面同士でも協力し合えるように、グループ編成には考慮するつもりです。第1日目の授業で皆さんの関心・希望を聴いたうえで、最終的な変成は吉木から指示します。
- 成績評価は、授業最終回のグループ発表の出来と、授業後のレポートの出来に基づいて判断します。全日程に参加したうえでグループ発表に貢献があると認められれば、発表の出来を問わず単位(可)は与えます。それ以上の成績を修めるためには良いグループ発表をしてください。  
それに加えて、任意で取り組めるレポート課題を最後に示します。グループ発表の出来が悪くても、レポートの出来が良ければ成績を挽回できるようにします。

### 問い合わせ先

- 授業に関して質問等がある場合は、岩手県立大学総合政策学部の吉木岳哉(よしきたけや)までメールでも電話でも気軽に問い合わせてください。電子メールアドレスは「[y-takeya@iwate-pu.ac.jp](mailto:y-takeya@iwate-pu.ac.jp)」、研究室の電話は「019-694-2736」です。たいてい夜9時頃まで研究室にいます。